

【計画策定支援】 デジタル技術導入に向けた支援の内容

支援先団体の課題の整理状況に応じて、以下の2つの支援内容としています。

	A コース (地域課題整理及び ソリューション検討支援)	B コース (ソリューション実装計画の 策定支援)
支援対象	地域課題の洗い出しから支援を希望する団体	地域課題の解決策は明確化されており、具体的な実装計画書策定の知見・ノウハウの支援を希望する団体
支援内容	解決すべき地域課題の調査・分析・整理から、デジタル技術を活用した当該地域課題の解決策の検討・立案までを伴走支援します。	支援先団体内における予算要求や国の補助金・交付金への申請・提案等への活用も念頭に置いた、デジタル技術を活用して地域課題の解決を図るためのソリューション実装計画の策定を伴走支援します。
支援メニュー例	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域課題及びソリューション検討を進める上での地域課題・組織課題の抽出・整理 ② DX 推進方針を検討する上での外部環境の整理（国・他自治体の動向等の調査） ③ DX 推進の目標（ビジョン等）・推進方針の設定 ④ デジタル技術の活用等による課題解決の方向性の検討 ⑤ DX 推進の組織体制構築の支援 ⑥ 地域課題の優先度設定・ロードマップ作成 ⑦ DX 推進計画書等の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ① 要件の検討に向けた課題の整理・具体化 ② 地域のおかれた環境を踏まえた要件の検討 ③ ネットワーク構成・機器等の要件の検討 ④ 事業者とのマッチング ⑤ 導入・運用コストや費用対効果の検討 ⑥ DX 実装・自走化に向けた推進組織・体制の検討 ⑦ 地域のステークホルダーとの連携体制の検討 ⑧ 運用モデルの作成 ⑨ 自治体内での予算要求や資金計画、マネタイズの仕組みの検討 ⑩ 国の事業への提案書の作成 ⑪ 実行スケジュールや実施計画の策定